

深川第一病院 介護医療院

介護医療院とは、

『要介護者であって、主として長期にわたり療養が必要である者に対し、施設サービス計画に基づいて、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護及び機能訓練その他必要な医療並びに日常生活上の世話をを行うことを目的とする施設。』

《 R7.4.1からI型介護医療院サービス費（I） 》 の施設入所サービスです。

要介護度をお持ちで下記の方が主に入所する施設です。

- 重篤な身体疾病を有している方
- 身体合併症を有する認知症高齢者である方
- 喀痰吸引が必要な方
- 経管栄養を行っている方
- インスリン注射を行っている方
- ターミナルケアをご希望の方

深川第一病院 介護医療院の特徴

療養型病院から転換したこともあり**医療が充実**しています。

短期集中リハビリで3ヶ月間の集中的なリハビリを行います。（医師の診断による）
レクリエーションは週1回行っています。行事は3月に1回程度。
お風呂は週2回、深川市を一望できる食堂があります。

24時間持続しての点滴・中心静脈栄養・酸素療法などが必要になった場合は医療療養病棟へ転棟し充実した医療を受けられます。

例えばこんな方

特別養護老人ホームやグループホームなどの施設入所が困難な状態の方

(経管栄養や胃瘻、頻回な喀痰吸引、インスリン注射など)

施設入所も検討中だが、病院の方が安心かもと迷われている方

施設入所の予定だが、待機が長くなりそうな方

(他の施設に入るまでの待機の期間、入所することも可能です)

施設に入るのは嫌だが、病院での治療ということなら納得してくれそうな方 など

こんな方は厳しい場合も

身体拘束を行わないと身体の保護ができない方 (身体拘束は行いません)

認知症でものすごく歩き回る方 (重度の入所者様もいらっしゃるのでなかなか難しい)

など

色々なケースがあると思います。

ぜひ、ご相談ください！！

～お問い合わせ先～

深川第一病院 介護医療院

〒074-0031

深川市あけぼの町1番1号

電話 0164-23-3511

FAX 0164-26-2077

担当：地域連携室 小野、医療相談員 田中

重篤な身体疾病を有する者とは…

- a NYHA分類Ⅲ以上の慢性心不全の状態
- b Hugh-Jones分類Ⅳ以上の呼吸困難の状態又は連続する1週間以上人工呼吸器を必要としている状態
- c 各週2日以上的人工腎臓の実施が必要であり、かつ、次に掲げるいずれかの合併症を有する状態。
なお、人工腎臓の実施については、他科受診によるものであっても差し支えない。
 - (a) 常時低血圧（収縮期血圧が90mmHg 以下）
 - (b) 透析アミロイド症で毛根管症候群や運動機能障害を呈するもの
 - (c) 出血性消化器病変を有するもの
 - (d) 骨折を伴う二次性副甲状腺機能亢進症のもの
- d Child-Pugh分類C以上の肝機能障害の状態
- e 連続する3日以上、JCS100 以上の意識障害が継続している状態
- f 単一の凝固因子活性が40%未満の凝固異常の状態
- g 現に経口により食事を摂取している者であって、著しい摂食機能障害を有し、造影撮影（医科診療報酬点数表中「造影剤使用撮影」をいう。）又は内視鏡検査（医科診療報酬点数表中「喉頭ファイバースコープ」をいう。）により誤嚥が認められる（喉頭侵入が認められる場合を含む。）状態

身体合併症を有する認知症高齢者とは…

- a 認知症であって、悪性腫瘍と診断された者
- b 認知症であって、次に掲げるいずれかの疾病と診断された者
 - (a) パーキンソン病関連疾患（進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、パーキンソン病）
 - (b) 多系統萎縮症（線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症、シャイ・ドレーガー症候群）
 - (c) 筋萎縮性側索硬化症
 - (d) 脊髄小脳変性症
 - (e) 広範脊柱管狭窄症
 - (f) 後縦靭帯骨化症
 - (g) 黄色靭帯骨化症
 - (h) 悪性関節リウマチ
- c 認知症高齢者の日常生活自立度のランクⅢ b、Ⅳ又はMに該当する者

喀痰吸引 … 1日8回以上実施可

経管栄養 … 経鼻経管又は胃ろう若しくは腸ろう

インスリン注射 … 1日4回の注射可

ターミナルケア … 医師、看護職員、介護職員、管理栄養士等が共同して、入所者様の状態又はご家族様のご希望に応じてターミナルケアを行います